

参加募集

公益社団法人 日本セラミックス協会 関西支部 第14回若手フォーラム

主催 公益社団法人 日本セラミックス協会関西支部

協賛(予定) 公益社団法人 日本化学会、公益社団法人 応用物理学会、公益社団法人 日本材料学会、ニューセラミックス懇話会

日時 2011年10月7日(金)12:30～8日(土)11:20(1泊2日)

会場 関西大学セミナーハウス「飛鳥文化研究所」(http://www.kansai-u.ac.jp/Jigyoseminar/asuka/asuka_gai.html)
〒634-0123 奈良県高市郡明日香村稲淵(近鉄「橿原神宮前」駅東口から タクシー15分)
TEL:0744-54-4189 FAX:0744-54-3830

参加人数 約60名

テーマ 『材料の微細化・微構造制御と新機能の発現』～次世代につながるセラミックステクノロジー～

開催趣旨

関西支部では若手の勉強と交流・情報交換のため、毎年秋に1泊2日のフォーラムを開催しています。このフォーラムは、第一線で活躍する講師による最新の話題提供をもとに参加者全員で討論を行うことで理解を深め、また討論を通して若手同士はもちろん、講師の先生方や関西支部所属のセラミックス関連の大学・公研の先生や企業の技術者たちと交流できる企画です。今回は、材料の微細化や微構造制御をテーマとし、基礎研究から応用まで様々な材料の高機能化を目指す取り組みを講師の先生方にご紹介いただきます。今まで知らなかった材料や製造プロセスに触れることで、新たなセラミックス材料開発のヒントがきっと得られることと思います。また、講師の先生・参加者と寝食を共にし、議論を交わすことで、研究分野の枠を超えた交流の輪が広がることを期待します。参加者に年齢制限はありません。大学関係者のみならず産業界からも多数のご参加をお持ちしています。

プログラム

10月7日(金)

講演「ゾルーゲル法による多孔性有機-無機ハイブリッド、有機架橋高分子および活性炭の作製と応用」

金森 主祥 先生(京都大学)

講演「新規カーボン材料グラフェンの基礎物性と応用可能性について」

永瀬 雅夫 先生(徳島大学)

講演「ナノ粒子材料への期待と応用への課題」

奥山 喜久夫 先生(広島大学)

会社発表「製品や事業紹介」(企業参加者・4～5社)

10月8日(土)

講演「ナノ構造制御による磁気・光情報記録媒体用ガラス材料の開発」

山本 浩貴 先生(日立製作所)

講演「積層セラミックコンデンサの開発」

中村 友幸 先生(村田製作所)

参加費 日本セラミックス協会・協賛学協会員 : 一般10,000円/学生5,000円

日本セラミックス協会シニア会員・永年継続会員 : 5,000円

関西支部賛助会員企業 : 1名5,000円/2人目からは10,000円

会員外 : 一般15,000円/学生5,000円

なお、上記参加費には、夕食・宿泊・朝食・テキスト代を含みます。参加費は会場にて当日受け付けます。

参加申込方法 (1)氏名(ふりがな)、(2)所属(勤務先・役職)、(3)会員種別、(4)性別、(5)連絡先とe-mailアドレスを記し、e-mailにて下記へお申し込み下さい。

申込・問合せ先 若手フォーラム事務局: 堺化学工業株式会社 中原 慎治 nakahara-s@sakai-chem.co.jp

申込締切 2011年9月21日(定員になり次第締切)